

県内の児童生徒・保護者・学校関係者の皆さまへ

県内で感染力が高いデルタ株によるクラスター感染が確認されました！！


熱中症に注意しながら、今まで以上に感染予防対策を徹底しましょう！！

お願い

6月30日、県内で初めてデルタ株（L452R変異）の感染が確認されました。**デルタ株は従来株よりも感染力が高い**と言われています。デルタ株であっても基本的な感染予防策は変わりませんが、ウイルスは対策の隙を狙っています。マスクの着用、換気の徹底、密閉・密集・密接の回避など、**今まで以上に感染予防対策の徹底**をお願いします。**特に、マスクの着用については、すき間が出来ないように顔にフィットさせるなど正しい着用をお願いします。**ただし、**運動時や、息苦しさ・体調不良を感じた際は適宜マスクを外し、こまめな水分補給や休憩をとるな**

ど熱中症対策を優先してください。

正しいマスクの着用方法について

- マスクは**すき間が出来ないように顔にフィットさせる**など正しい着用を。

- マスクを着用していても、**会話は短時間で、大声は避ける。**
- 感染リスクの比較的高い場面では、できればフィルター性能の高い**不織布マスクの利用**を。
※布やウレタン素材よりも不織布の方が効果が高いことが示されています。
【市販マスクの性能（実測値）】※鳥取県立保健衛生学研究所/神戸大学付属資料を基に鳥取県作成

	なし	布マスク （ウレタン）	不織布マスク （フィルター）	不織布マスク （フィルター）
吐き出し時	100%	48%	28%	24%
吸い込み時	100%	82%	70%	45%

※マスク無しを100%とした時、高味が漏れる割合を表したもので、割合が高い方が高味の漏れ率が高く、効果が低い。

- 県民の多くがワクチン接種を終えるまでは、**ワクチン接種後もマスクの着用を。**

【第83回鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部資料より】

今後、夏休みを迎えますが、全国的には首都圏を中心に、中京圏や関西圏でも感染が増えており、警戒が必要です。緊急事態宣言地域、感染流行嚴重警戒地域（V）との往来は日程の見直しを改めて検討していただくとともに、平日・休日を問わず可能な限り往来を控えてください。

また、まん延防止等重点措置地域、感染流行警戒地域（IV）など感染拡大地域との往来についても慎重にご判断ください（兵庫県香美町、新温泉町を除く）。なお、詳しい感染警戒地域については、鳥取県のホームページをご確認ください。

誰もがいつでもどこでも感染する可能性があります。患者やその家族、医療従事者の方はもちろん、ワクチン接種をしていない方に対する差別や偏見、いじめなどを行うこと

とは断じて許されません。ワクチン接種は本人の意思に基づくものであり、病気など様々な理由でワクチンを接種できない方もいらっしゃいます。ワクチン接種をしていない方に対する差別的行為は絶対にしないようにしましょう。

※PCR検査を受けられる場合は、平日はもちろんのこと、休日の場合も必ず学校へ連絡（検査結果の報告を含む）をしていただきますよう、引き続きお願いします。

新型コロナウイルス感染症に関する県内の相談窓口

倦怠感やのどの違和感、発熱、味覚・嗅覚など少しでも違和感を自覚した場合には外出せず、まずはかかりつけ医に連絡しましょう。受診の際は、事前に受診方法等を確認するとともに、マスクを着用し、できるだけ公共交通機関の利用を避けて受診いただくようお願いします。相談先に迷う場合は、「受診相談センター」にご相談ください。

受付時間	受診相談センター連絡先		
9:00～17:15 ※土日祝日含む	(電話) 0120-567-492 (コロナ・至急に)		
	(ファクシミリ) 0857-50-1033		
上記以外の時間	東部地区 (電話) 0857-22-8111	中部地区 (電話) 0858-23-3135	西部地区 (電話) 0859-31-0029

陽性者と接触歴がある方や接触した可能性があるなどのご心配な場合は、各地区の保健所（接触者等相談センター）にご相談ください。

地区	電話 (8:30～17:15)	ファクシミリ (平日 8:30～17:15)
東部 (鳥取市保健所内)	0857-22-5625	0857-20-3962
中部 (倉吉保健所内)	0858-23-3135	0858-23-4803
西部 (米子保健所内)	0859-31-0029	0859-34-1392

【学校教育に関する相談窓口】 鳥取県教育委員会事務局体育保健課 0857-26-7527 (平日 8:30～17:15)